

糖尿病血液透析患者の睡眠障害と抑うつの関連

医療法人衆和会 長崎腎病院

○山下万紀子 川口利江 小嶺真耶 江藤りか 林田征俊 橋口純一郎 原田孝司 船越 哲

【背景】

糖尿病と血液透析はそれぞれ抑うつに強い影響を与え、抑うつに睡眠障害は高率に認められる。

【目的】

糖尿病血液透析患者における抑うつと睡眠障害の有病率、および両者の関連を調査する。

【対象・方法】

当院外来通院患者のうち、文書にて同意を得られた145例を対象とした(DM群41名、非DM群104名)。睡眠障害の定義はPITTSBURGH SLEEP QUALITY INDEX(PSQI)を、抑うつの評価はBeck's Depression Inventory(BDI)の定義を用い、聞き取り調査を行った。

【結果】

PSQIとBDIの相関性が確認された。PSQI、BDIともに群間で有意差はないものの、各スコアは非糖尿病群に比し糖尿病群が有意に高値であった。

【考案】

結論付けることは難しいが、糖尿病が抑うつに影響を与えていることが確認できたが、血液透析による抑うつへの関与は今回確認出来なかった。